

ほけんだより 9月号

令和8年9月1日 青梅梨の木保育園



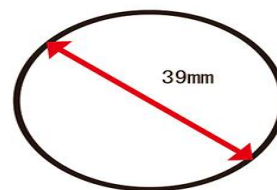
夏休みが終わり、みんなの元気な顔が揃うようになりました。

暑い日が続くこともありましたが、熱中症で体調を崩すお子さんもなく、乗り切ることが出来ました。これから夏の疲れが出て、体調を崩しやすくなる時期です。体調管理に努めましょう。

幼児クラスは運動会の練習が始まります。熱中症指数（WBGT）を計測し、数値が高い日はホールでの練習に切り替える等無理のないようにすすめていきたいと思います。

家の中の事故を防ぎましょう

0～6歳のこどもの事故の約40%は、家で起こっています。小さなこどもは、まだ何が危険かを予測することが出来ず、好奇心旺盛で怖いもの知らずです。大人が安全な環境を整えてあげることが必要です。家の中をチェックしましょう。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ



台などによって手すりを越える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。

<小児救急電話#8000>

休日・夜間の急なこどもの症状にどう対処したらよいのか判断に迷う時に、短縮電話番号#8000に電話すると、小児科医師、看護師から症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けることが出来ます。覚えておくといいですね。

<お知らせ>

9月8日（火）に第2回健康診断があります。健康面で聞きたいこと、心配なことがありましたら、お知らせください。当日はお休みしないで受けてください。

